

報道関係各位	発信年月日	令和5年2月10日		
担当部課名	担当課長名	担当者職氏名	連絡先電話番号	
企画部企画課	課長 工藤 歩	PPP/PFI 推進室 係長 福田 淑子	(0836) 82-1130	
件名	「山陽小野田市LABVプロジェクト」・内閣府地方創生推進事務局長賞の表彰式が開催されました			
内 容				
<p>「山陽小野田市LABVプロジェクト」の取組が、内閣府・地方創生SDGs官民連携プラットフォームが主催する「2022年度 地方創生SDGsの達成へ向けた官民連携取組事例」で、最上位の賞である「内閣府地方創生推進事務局長賞」を受賞しました。</p> <p>令和5年2月7日（火曜日）に、都内で開催された「地方創生SDGs国際フォーラム2023」にて表彰式が行われ、藤田市長と山陽小野田LABVプロジェクト合同会社の代表社員である株式会社合人社計画研究所の山本 計至（やまもと かずゆき）職務執行者が出席しました。</p> <p>1 受賞内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・受賞事例「新たな官民連携手法である国内初のLABV（官民協働開発事業体）を活用したまちづくりプロジェクト」 ・受賞者 山陽小野田市・山陽小野田LABVプロジェクト合同会社 <p>2 表彰式の様子</p> <p>別添・会場での写真</p> <p>※写真データをご所望の場合は、企画課までお申し付けください。</p> <p>3 淡野 博久（あわの ひろひさ） 内閣府地方創生推進事務局長コメント</p> <p>「山陽小野田市LABVプロジェクトは、LABVという仕組みを活用して、施設の整備運営を行う新しい官民連携の形を実現する先進的な取り組み。老朽化した公共不動産の有効活用という地域課題への解決策を模索する公共団体において、本事例を参考にした取り組みが進められることによって、今後全国で持続可能なまちづくりの取り組みが加速していくことを期待する。」</p> <p>4 藤田市長の受賞コメント</p> <p>「内閣府地方創生推進事務局長賞という大変素晴らしい賞をいただき、これまでご尽力いただいた関係皆様に心から感謝申し上げます。プロジェクトとしてはこれからというものではありませんが、持続可能なまちづくりにおいて、極めて先進的な官民連携の取組であり、同じ課題を抱える他の自治体への横展開が期待できる取組として評価されたものと考えています。この期待に応えるべく、引き続き、関係者一丸となってプロジェクトを推進してまいります。」</p>				